



お知らせ

参加者募集！「試行版：サタセン 高校化学」(化学教育研究会)

高等学校の授業で活用できる化学実験・学習指導法等について、参加者の皆さんと考える研究会です。

化学の先生に限らず、高校理科、中学校理科等の先生の参加も歓迎いたします。ミネルバ140号p3に前回の様子を掲載していますので、是非ご覧になって参加をご検討ください。

- 日時：12月19日(土) 14:00～16:00
- 場所：教育センター化学実験室
- 申し込み：教育センターの時貞(0952-62-5212)まで電話でご連絡ください。

★「サタセン」とは…

教育センターでは、平成28年度から土曜日を活用した自主参加による研修会(「サタデー・センター」、略して「サタセン」)を企画しています。

今年度はその試行に取り組んでいるところです。



前回の「サタセン高校化学」

講座授業特集

授業づくりのアイディアを提案しています！

現在も教科・領域の講座を実施しており、多くの先生方にご参加いただいています。今回は、小学校音楽科、中学校英語科、中学校美術科について、研究協力校での講座授業の様子を中心に紹介します。

小学校、中学校の講座授業の様子を紹介します！

小

小学校音楽科Ⅱ講座(音楽を学ぶ価値を実感する授業づくり)…9月29日(火)



聴き比べの方法の説明

講座授業では、児童が音楽的な特徴を捉えながら曲を聴き取り、そのよさを感じ取ることで鑑賞の授業について提案しました。ゆったりと流れるような旋律の「白鳥」と弾むような旋律の「美しきロスマリン」の2曲を聴き比べたり、図形楽譜を提示して音楽を視覚と聴覚の両方で捉えたりする活動を通して、旋律の特徴や音楽のよさに気付くことができる授業を提案できたと思います。また、今回授業で使用するワークシート等の教材、カード・図形楽譜等の教具については、受講者の方が研修後も活用できるように、SEI-Netのフォーラム「音楽科教材集」に掲載しました。授業づくりにも役立ててもらえればと思います。

午後からの広島大学大学院教育学研究科教授の三村真弓先生による講義・演習では、映像での授業事例の提示や、模擬授業を通して受講者の理解を深める工夫等がなされ、具体的で参考になる内容でした。多くの受講者から「明日からの授業に生かしたい」という声がありました。



広島大学大学院の三村先生の講義・演習では…

<受講者の声>

- ・鑑賞の授業で、図形楽譜を提示したり身体表現を入れたりする等、音楽を聴覚以外にも捉えるというアイディアを知ることができた。
- ・音楽に詳しくない私でも、できそうな事例がたくさんあった。指導者がしっかりと考えをもっておくことが、児童の主体的な学びにつながると感じた。

すぐに実践できる音楽遊びや授業づくりのアイディアを提示していただきました。



情報を部分的に提示しながらの発問

「読みの授業に生かすICT」をテーマに、発問とICTを軸とした読みの授業づくりを提案しました。①事実を読み取らせる事実発問、②事実と事実から推測させる推論発問、③本文内容に対する読み手の考えや態度を答えさせる評価発問、という構成で、初見の英文を読ませながら発問しました。

生徒は、これらの発問に答えることで、登場人物の表情や立ち位置及び性格などのイメージを膨らませることができていました。また、本文内容に関するイラストや写真を精選して提示したり、本文を3分割して焦点を絞って提示したりしながら発問したことで、英語が苦手な生徒も進んで活動に取り組んでいました。授業研究会では、活発に協議が行われ、質問や意見もたくさん出て時間が足りないほどでした。

<受講者の声>

- ・ICT機器とワークシートの組み合わせやICT利用のタイミング等、実際の授業を通して子どもの反応を含めて考えることができた。
- ・短い文にして発問を段階的にすることにより、苦手な生徒も取り組めるようになっていた。その上で、何度も読み返すことになり、いつの間にか内容や状況が分かって音読がしたいという気持ちになることが理解できた。
- ・発問の方法や提示の仕方などポイントをしぼった内容で、大変分かりやすかった。表現活動につなげるには、生徒の発想力をやわらかく引き出すようなトレーニングをすること、つまりは教師の発問にかかっているのだと実感できた。



三田川中学校の吉田先生(スーパーティーチャー)

の実践発表では…

読みから表現活動に至るまでの
具体を提案していただきました。

ピクトグラム(マーク)づくりを通して、生活の中の造形のよさや美しさなどを感じさせる授業を行いました。ピクトグラムの制作では、学習指導要領に示されている形や色彩などの〔共通事項〕の視点を意識した表現活動を取り入れました。表現を深めるために、ワークシートを活用したり、話し合いや批評し合うなどの活動を取り入れたりするなど言語活動の充実を図りました。

生徒は、グループで形や色彩など〔共通事項〕の視点を意識して改善点を探り、アイデアスケッチを見直すことができていました。



ピクトグラム制作のポイントの提示

西唐津中学校の牛丸校長先生
の講義・演習では…

地域のよさを題材にした授業
づくりにおける、デジタルコン
テンツの活用について提案して
いただきました。

授業研究会では、授業で提案したワークシートの活用や批評し合う言語活動を中心に協議が進みました。また、生徒の主体的な学びを支えるワークシートの活用方法について受講者の方々の実践を紹介していただく等、情報交換を行うことができました。

<受講者の声>

- ・題材をいろいろな視点から考えて、そのための手立てを十分に準備する必要があると思った。
- ・研究授業・演習ともに、自分自身が「楽しい」と体感したので、生徒にも取り組ませたいと思った。地域のよさを題材とする授業づくりに取り組む際には、学校の実態に合わせて工夫しようと思う。

次月号(146号)では、近日実施された小学校特別活動、中学校音楽科、高校化学、高校英語科、高校家庭科の講座授業について紹介する予定です。また、教育センターWeb「講座授業事例集」の更新(7月までに実施された講座授業の学習指導案・ワークシート等の掲載)についてもご案内します。

新たに5名の長期研修生を迎えました！

10月に半年の長期研修生5名を迎えました。通年の7名の研修生と合わせて12名となりました。

10月初旬には、センター所内で研究計画審議会があり、今後の研究がよりよいものとなるように、研究計画を検討しました。現在、長期研修生は、理論研究を深めながら、今後の授業実践や検証に向けて準備を進めているところです。

3月中旬には長期研修生の成果報告会を行います。後日、「ミネルバ」でもお知らせしますので、是非ご参加ください。

半年の長期研修生を紹介します！

小学校国語科

古賀 太一朗 研修生
＜基山町立基山小学校＞

「読むこと」領域の説明文において、児童相互の「対話」を通して考える力を育てる指導の在り方を研究します。学校現場に役立てる研究になるよう頑張ります。

小学校算数科

近藤 章人 研修生
＜唐津市立長松小学校＞

数学的な思考力、表現力を育てるために、考えを説明する算数的活動を取り入れた学習指導の在り方を研究します。学校現場で活かせる研究になるよう、熱意をもって取り組みます。

中学校英語科

金丸 大樹 研修生
＜嬉野市立吉田中学校＞

音読活動を通して、リスニング力向上を目指す研究に取り組みます。センターへ来て、根拠をもって教育実践に臨む大切さを感じる日々を送っています。有意義な半年となるようにしたいと思います。

佐賀県の教育課題を踏まえて、研究に取り組みます！



古賀 中村 近藤 岡本 金丸

小学校特別活動

中村 敬子 研修生
＜武雄市立朝日小学校＞

学級活動（1）において、友達の願いや思いに気付き、多様な意見を生かして話合のできる子供を育てるための手立てを研究します。充実した研修になるように努力します。

小学校教育相談

岡本 尚子 研修生
＜鳥栖市立旭小学校＞

自他の気持ちに気付かせることをねらいとした心理教育を通して、自己理解と他者理解を促す支援の在り方の研究に取り組みます。充実した研修になるように頑張ります。

「ミネルバ138号」には、通年の長期研修生の研究内容等についても掲載しています。ぜひご覧ください。



江口 瀬戸 山崎 渡邊 松田 中島 大塚

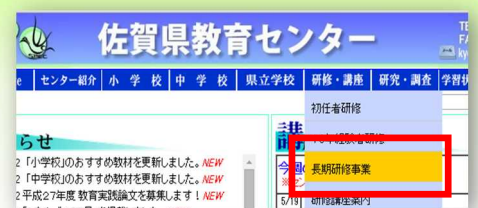
※通年長期研修生の紹介はこちら <http://www.saga-ed.jp/shien/mineruba/archives/0138.pdf#page=4>

教育センターWeb「長期研修事業」について

過去の長期研修生の研究内容等についてはこちらをご覧ください。

授業づくりや校内研究のヒントとして、学習指導案・教育論文のひな形として、是非ご活用ください！

http://www.saga-ed.jp/chouken/choukikenshuu_jigyuu/index.html



「長期研修事業」に関することは・・・長期研修担当へ 0952-62-5213（直通）